

## 校内実習お疲れ様！

6月12日～23日にかけて、高等部で校内実習が行われました。作業種目は、窯業・縫製・木工・紙工・S4の5種目です。1年生にとっては初めての校内実習で1～3コマの全ての時間が作業で戸惑ったと思います。2年生は初めて後輩と一緒に作業をするため少し緊張したのではないのでしょうか。3年生は3年間かけて磨いてきた技術を後輩に見てもらい良い機会になったと思います。

窯業(皿)・縫製(かばん、コースター等)・木工(鍋しき、本棚)・紙工(しおり、一筆箋等)では、即売会に向けてみんなで作業を分担協力して製品作りを行いました。S4では2週間かけて3人で協力してカラフルなTシャツを製作しました。(※S4…サンサンスマイルセット)

職業自立コースの2・3年生の9名の生徒は、同じ期間、企業での現場・体験実習にチャレンジしました。全員欠席することなくそれぞれの課題を意識し、卒業後の進路をめざして大いに成長を感じる実習となりました。

最終日には即売会をしました。カー杯の声で自分たちが、がんばって製作してきた製品のアピールをしている人もいれば、笑顔で接客をしている生徒もいました。S4では、Tシャツの製作や楽器演奏の様子をTV画面で流しました。S4が何の作業をしているのかを生徒たちがTVの前に集まり鑑賞している姿が印象的でした。

製品を作るために、役割を分担し声かけをし合って、製品製作に没頭できた2週間でした。自分たちが協力して製作したものが売れていく様子を見て、達成感を感じている生徒もいました。

保護者の皆様、即売会ではたくさんの製品のお買い上げありがとうございました。

## 2017 同窓会

5月14日(日)に第21回同窓会定例総会が体育館で行われました。毎年卒業生の輪が広がっていく中、平成7年度卒業の方をはじめ同窓生は80名、保護者、教員を加え120名以上の人々が集まりました。総会では昨年度の卒業生の紹介が行われました。紹介ビデオなどもあり、みなさん暖かい拍手で同窓生の一員として迎えられました。

総会終了後はお楽しみのレクリエーションがありました。ジュースやお茶を飲んだりお菓子を食べたりしながらおしゃべりを楽しむ人、得意のカラオケを熱唱する人、ビッグバルーンで白熱したゲームを繰り広げる人など、楽しい時間はあっという間に過ぎました。最後に全員で記念写真を撮影し、再会を約束しての解散となりました。次回同窓会は11月5日(日)に実施を予定しています。



## P T A施設見学会

6月から7月にかけて守口・門真の福祉の事業所を中心に見学会を実施しました。昨年度から、校区内の施設にも新しい動きがありましたので、新規事業所への見学を含め、日数にすると8日間で14ヶ所の事業所の見学を設定しました。梅雨の季節ということもあり、季節感を十分に感じることができた天候の時もありました。見学の多くは①まず事業所の概要を説明していただき②ひと通り見学し③質問の時間を設けていただく…という流れです。「守口・門真市福祉施設案内」の冊子を見ながら説明をうけて、その後の質疑応答の時間では、様々なケースを想定した質問がでていました。

守口市の「ういず守口」と「ういず滝井」では、併設されているB型の喫茶店で説明を聞いてから、2班に分かれて(参加人数が多かったため)、それぞれの作業場を見せていただきました。生活介護、就労継続支援B型、就労移行の利用者の方が同じフロアで、お互いの活動を見ながら作業に取り組まれていました。

昨年度から新しく開所された「ハンズ守口」、「ぷらす守口市駅前」は、ともに就労移行支援の事業所ですが、それぞれ事業所の特色があり、利用者の方の個性や適性を見極めて、資格取得や就職へ向けてのスキルアップをめざされている様子を見ることができました。

門真市の「グレース工房」では、指定特定相談支援・就労移行支援、守口市の橋波東で短期入所施設を運営されています。また新たに就労継続支援B型事業所を秋に開所される予定です。広い作業所内で、利用者さんがいきいきと落ち着いて働かれている姿が印象的でした。

「self-Aレーヴ」(就労継続支援A型)では、就職へ向けてのステップアップとして皆さん仕事に取り組みれていました。消防署の清掃やリサイクル品の管理、フィギュアの組み立て、インターネットでの海外発注など仕事内容の幅広さを感じました。

参加された保護者の方は、高等部の保護者が多いですが、小学部や中学部からも参加いただきました。見学会は毎年実施していますので、実際に事業所を訪れることで、立地環境やその場の雰囲気を感じる良い機会になると考えています。また秋には保護者からの希望をもとに見学会を実施する予定です。

### ～見学の感想～

はじめにしっかり事業所さんからの話を聞いて大変良かったです。他事業所さんとの比較や見学の要点を教えていただき、今後、見学会へ参加する時の参考になりました。グループホームの見学ができたらしめたいと思いました。



## 中学部 3 年生「寝屋川支援学校高等部見学」

6月9日(金)に、中学部3年生の生活学習で寝屋川支援学校高等部の授業見学へ行ってきました。緑が多く、自然に囲まれた中にある学校で、その広さに驚きながらも、非常に興味を持って見学することができました。高等部の体育、園芸、音楽、美術、作業、国語、数学の授業を見学し、授業に取り組む先輩の姿を見て、刺激を受けた生徒もたくさんいました。

## 中学部 3 年生「施設見学」

7月7日(金)に、中学部3年生の生活学習で門真市にある「グレース工房」と「ジェイ・エス ステージ」に見学に行きました。それぞれの施設で作業体験もさせていただき、有意義な時間を過ごすことができました。

### ○グレース工房

唐辛子の袋詰めや計りなどをしました。袋詰めでは、唐辛子を袋の線まで適量を入れる作業を立てて行います。計りの作業では、その適量入った唐辛子の袋を14gの量に合わせます。計りは数字を見て、スプーンのさじ加減でちょうど良い量を調整するのが楽しそうな様子でした。

プラ版の袋とじは、A4サイズのプラ版を粘着テープの付いた袋に閉じます。袋の両端を合わせて折り、貼りつけるのが少し難しかったです。25分ほどの作業を集中して黙々と行いました。中には、手が疲れた様子の生徒もおり、同じ作業を続けて行う大変さを感じていました。



### ○ジェイ・エス ステージ



バリ取り作業とミュージックケアの活動に参加させていただきました。初めての場所で緊張した様子も見られましたが施設の方の話をしっかりと聞き、バリ取り作業を集中して行うことができました。ミュージックケアでは、音楽に合わせて手拍子したり楽器を鳴らしたり、思い思いに楽しんでいました。緊張していたこともすっかり忘れ、リラックスした雰囲気の中、学校とはまた違った表情で活動に取り組んでいたように思います。



## 高等部 3 年生 福祉懇談会

福祉懇談会は、高等部3年生の保護者対象に毎年5月下旬に実施しています。

今年度も大阪府障がい者自立相談支援センターや守口市障害者基幹相談支援センター、守口市障害福祉課などの関係機関から21名参加いただき、来春の卒業後の進路決定に向け、顔合わせや意見交換を行いました。また、計画相談支援事業所からはほぼすべての相談員の方々に参加していただきました。

今年の初めての試みとして、午前中の懇談会には社会保険労務士の方を招き、障害者基礎年金についての情報を話していただきました。保護者からはいつも気になっていた事なので、説明が分かりやすく良かったという感想がありました。高等部3年生の保護者は17名の参加があり、卒業までの手続きや手帳の更新についての情報を共有する良い機会となりました。



## 守口・門真市福祉施設案内冊子について

6月初旬に、守口、門真市内の日中活動系の福祉事業所の情報をまとめた施設案内冊子第8版を全校配布しました。今年からは、PTAと学校から予算をいただき、外部へ発注し作成いたしました。今年度は守口市で5施設、門真市で1施設が新規事業所になります。今後も日々の地域連携の中で正確かつ迅速な情報提供に努めたいと思っています。保護者の皆様も、この冊子を有効活用下さい。



## もりもりギフト

昨年度までご協力いただいていた「もりもりギフト」ですが、今年の夏は申し込み方法などを整理する必要があり、保護者への案内ができず、申し訳ありませんでした。冬のギフト案内につきましては、上記の検討を行っており、保護者の皆様への案内ができるよう進めてまいりますので宜しくお願いいたします。

